



パソコンスキル講座

～アンケート回答編～



みなさん

パソコンスキル講座

【ノートパソコン準備編】～必要なスペックとソフトウェア～

をご覧いただきありがとうございました。

また、動画の最後で募集したアンケートにも
多数のご回答、ご質問をいただき、重ねて感謝いたします。

今回は、その中からご質問の多かったものに絞りまして、
回答を公開いたします。



Q:予算の目安について教えてください

A:オプションの有無等で金額は変わりますが、
推奨スペックのパソコンであれば
15万円前後が相場になると思います。



Q: 4月のガイダンス後にパソコンを購入しても間に合いますか？

A: 授業での使用には間に合います。

ただし、モデルによっては納品までに時間がかかるものもあります。
納期については販売店にご確認ください。



Q:早めにノートパソコンの推奨スペックを出して欲しい

A:ご意見ありがとうございます。

新入生の皆さんに最適なノートパソコンを選んでもらえるよう、
新型ノートPCの性能や金額面について調査しているため
時間が必要であることをご理解ください。



Q : iPadやiPhone等との互換性を考慮し、MacBookを購入することについてはどうでしょうか。学科推奨によるとWindowsもMacもOKのようでした。

A : 学科がMacを推奨しているのであれば、MacBookの購入に問題はありません。

Apple製品間の連携は学習効率にも大きく寄与しますので、慣れたシステムを使用するのも大事なことだと考えます。

ただし、大学のシステムや一部の授業用ソフトがWindows専用である場合、Macで使用できるように工夫が必要になることがあります。



Q :なぜmacOS搭載のノートPCではダメなのですか？
それについての説明も知りたかった。

A :特に「Mac不可」としているわけではありません。
「授業で使う専用ソフトがWindowsにしか対応していない」
「学内にあるPC実習室のOSがWindowsであること」
等の理由からWindows を推奨しています。

MacBookを購入する場合、
ソフトウェアの利用等で制約があることを考慮してください。



Q:動画視聴時点で推奨スペックのPCを購入済なのですが、4月のガイダンスで新たな条件が追加されることはありますか？

A:4月のガイダンスで新しい条件が追加されることはありません。



Q:学部基本スペックとガイダンス時では案内されるスペックが変わることはありますか？

A:変わりません。



Q:ソフトウェアの配布があるということですが、
利用に際して大学側からアカウントの配布などがありますか？

A:あります。

入学時に個人用アカウント（大学用メールアドレスやログインID）
が配布されます。

このアカウントを使って大学内での公式無線LAN接続、
学生支援システム（履修登録等を行うシステム）へのログイン、
Office(Microsoft365)の認証などを行います。



Q: エントリーモデルはあまり良くないようなお話がありましたが、立野商店のエントリーモデルを注文してしまいました。必要なスペックはクリアしていそうですが、良くなかったのでしょうか。

A: 必要なスペックをクリアしているのであれば、決して「良くない」ということはありません。エントリーモデルが懸念されるのは数年後の動作の快適さや、持ち運び時の耐久性が上位モデルに比べて低い傾向があるためです。

大切に扱い、定期的にデータの整理などを行うことで十分に大学生活で活用できると考えます。



Q:量販店で確認した際、同じ「Officeあり」のPCでも、

①「～年間限定で利用可能」が付いているPC

②「買ったらずっと使えるタイプ」が付いているPC

の2種類がありました。違いについて教えてください。

A:①サブスクリプションか②買い切りかの違いです。

①本来なら期限が切れると料金が発生することになりますが、卒業までの期間、それらの料金が不要という考え方でよいです。

②買い切りの永続版ライセンスなら、PCが動く限り利用可能です。

両者を比較した際、①は②よりも価格が抑えられる傾向にあります。



Q: 「Officeあり」と「Officeなし」違いについて教えてください。

A: 『PC購入特典として割安でOfficeが付いてくる』
程度の認識でよいと思います。

ただし、「利用期間に期限が設けられている」場合は、
期限が切れたら料金が発生することになります。

購入時には「永続版ライセンス」であるか、
「後で料金が発生する契約」なのかについて確認してください。



Q: 「Officeあり」と「Officeなし」では、費用にどれぐらい差があるのかわかれば教えてください。

A: 一般的には5年で元が取れると言われていいますので、5年以内にPCを買い替えるなら、価格面で「Officeなし」にメリットがあると言えます。また「Officeあり」「Officeなし」ではPC購入時の負担額として2～2.5万程度の差が発生するものと思われます。

細かい点は使用台数や利用環境などで変わってくると思いますが、在籍期間を最低4年と考え「Officeなし」を推奨しています。



Q: 推奨スペックの説明に「Officeなし」モデルとあったが、複数の家電量販店で聞いても取り扱いがなく、「Officeあり」モデルばかりのようでした。「Officeあり」モデルでも問題が無いのであれば購入しても大丈夫なのではないでしょうか。回答のほどよろしくお願いします。

A: 「Officeあり」モデルでも使用に問題はありません。

永続版ライセンスであれば、PCが動く限りは利用可能です。
無理に学部提供のOffice(Microsoft365)を使用する必要はありません。



Q:購入したPCは1年間Microsoft Officeが使えるようなのですが、
そのまま入れておいても大丈夫ですか？
また、2年目は大学のものをスライドして使うことができますか？
それともインストールし直す形になりますか？

A:使用に期限が設けられている場合、おそらくMicrosoftアカウントを利用したサブスクリプションタイプのOffice(Microsoft365)です。
Office(Microsoft365)なら本学と同じ方式ですから再インストールは不要です。
ただし、アカウントの切り替えが必要になりますので、
1年経ったタイミングでログインのし直しを行ってください。

Office(Microsoft365)利用の場合、
卒業後に本学のアカウント利用が不可となるため、
継続利用には改めてサブスクリプション契約が必要となります。